

学校教育目標：知・徳・体の調和がとれ、社会に貢献できる生徒を育てる
～輝く未来へ 主題的に 思いやり たくましく 挑戦し 貢献する～



Jump

東広島市立向陽中学校
3学年通信
12月号 令和7年12月2日

学年目標
いい声、いい顔、いい動き
～学校のリーダーとなって、集団を動かせる学年になろう～

～教育研究会を行いました～

11月25日（火）に教育研究会を実施しました。論理的思考力や判断力・表現力を高めるためにこれまで取り組んできた学習活動の成果を、市内の小中学校を中心とした先生方に公開しました。



生徒の感想

今日の研究授業は、たくさんの先生が来ていてすごかったです。授業も三角ロジックを使ってしっかりと考えることができました。発表もすることができてよかったです。今までずっと使って練習してきた三角ロジックはこれからもずっと使っていけると思うのでこれからも使っていきたいです。知っている先生の姿も見られて良かったです。

今日は、4時間目の社会の研究授業で、意見を考えたり他の主張の人と意見を交流したりして、班の考え方や自分の考え方をより深めることができました。相手に対する質問や反応も考えて言ったり、班のみんなで考えて進めることができたので良かったと思います。これからも今日のようにしっかり意見を言えるように頑張りたいです。

～いよいよ入試目前です～

まだ先だと思っていた入試も、いよいよ本格的に始まります。三者懇談では最終的な受検校（受験校）の決定と募集要項等の配付を行い、出願も始まります。年明けからは私立と国立の一部の入試が始まります。

自己表現や面接、筆記試験などに落ち着いて臨むことができるよう、日々の生活をしっかりと見直し、力をつけていきましょう。

今までの積み重ねが結果として現れます。無駄なことはありません。今からでもできることはたくさんあります。1日1日を大切にしていきましょう。

～面接・自己表現について～

受検（受験）する学校や入試方法（推薦、専願、一次選抜等）によっては、筆記試験以外に面接や自己表現が実施されます。

面接では、わずか5～10分の間にその人の人間性が見られます。身だしなみ、ハキハキとした口調、丁寧な応対、立ち居振る舞いなどです。緊張したときほど素の自分が出ます。

「かっこいいことを言おう」と思い、その場をつくろおうとすると、すぐに見抜かれてしまいます。日頃から気を付けるべきところは気を付けて生活しましょう。

自己表現は「広島県の15歳の生徒に身に付けさせたい力」である「自己を認識し、自分の人生を選択し、表現することができる力」がどのくらい身に付いているかを見るために主に公立高校の一次選抜で実施されます。

自己表現は約5分間に自由な形で行います。これまで頑張ってきたこと、将来の夢など自分をアピールする場です。タブレットで自分の活動している動画を見せたり、これまで作った作品を持って説明したり、話術のみで勝負するなど方法は様々です。何について、どういう方法で自分をアピールしていくのか考えておきましょう。

12月・1月前半の予定

日	曜	予定
12/1～5	月～金	3年生三者懇談
12/24	水	冬季休業開始
1/6	火	冬季休業終了
1/7	水	後期後半始業式・3年後期期末試験（1日目）
1/8	木	3年後期期末試験（2日目）
1/9	金	3年後期期末試験（3日目）